

広報こさい

Kosai

2025

8.15号

プロに教わる、基本の大切さ。

7月27日(日) 鷺津・岡崎・新居中学校のバスケットボール部117人が
アメニティプラザに集まり、三遠ネオフェニックス 浅井選手、根本選手ら
から、直接ドリブルやパス、シュートなど基本的な動きを学びました。

第30回 湖西

おいでん 祭

会場内で各種イベントを同時開催！

- ・ 消防フェスタ
- ・ 環境フェア
- ・ 湖西湖上花火大会

第30回の記念祭は

北海道テレビ水曜どうでしょうスピンオフイベント

どうでしょうキャラバン2025



©HTB

がやってくる!!



onちゃん



noちゃん



矢印：徒歩経路／点線矢印：地下道／☆印：地下道出入口
JR新居町駅から徒歩9分、駐車場②から徒歩13分
駐車場に限りがあります
公共交通機関でのご来場に御協力下さい

日時:

9/20(土)

10:00～20:00

※小雨決行・荒天中止

会場:ボートレース浜名湖対岸駐車場
(湖西市新居町中之郷3727-7)



うなぼん
©湖西市



詳しくはこちら！

【協賛】

浜名湖ボートレース企業団
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
株式会社ガイドービバレッジ静岡
ユニヴァーサル商事株式会社

湖西おいでん祭実行委員会
(湖西市役所文化観光課 ☎053-576-1230)

消防フェスタ

問い合わせ先 消防総務課 TEL.053-574-0211 FAX.053-576-3679

とき 10:00~16:00

イベント

①体験ブース

地震体験車による地震体験、放水体験、煙ハウス体験、ロープ渡り体験、水消火器の取り扱い体験、子ども消防服の試着体験

②展示ブース

消防車両展示(消防車、救急車、救助工作車、はしご車)・写真撮影
幼年消防クラブによる鼓笛隊演奏、消防団啓発活動ほか



環境フェア

問い合わせ先 環境課 TEL.053-576-4921 FAX.053-576-4880

環境について、楽しく考えたり、学んだりできるイベントです。環境について考えよう！

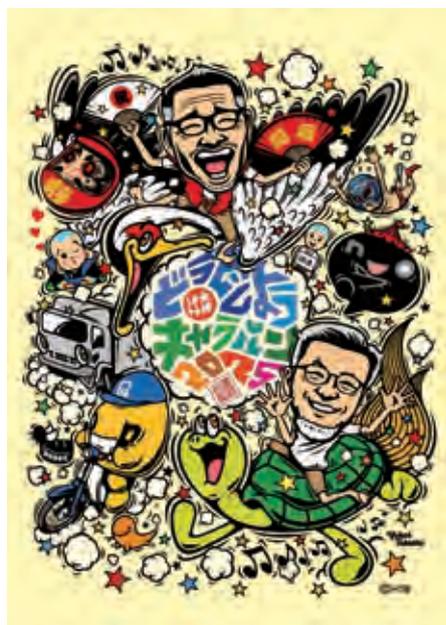
とき 10:00~16:00

イベント

- 苗木の無料配布
- 花苗、寄せ植え販売
- 自転車発電で動かそう
- 手回し発電機を使って魚釣りをしよう
- 水道検針員のお仕事体験
- 防災・防犯ガラスのガラス割り体験
- ごみ分別クイズなど各種体験ブース



どうでしょうキャラバン2025



おいでん祭の会場内、北海道テレビ「水曜どうでしょう」のスピンオフイベント『どうでしょうキャラバン2025』が開催されます。

とき 10:00~16:00

イベント

- ディレクター陣のトークショー
- どうでしょうファンのミュージシャンによるステージ
- グッズ販売、縁日、くじ引きなど

その他 詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.htb.co.jp/caravan2025/>



onちゃん

TM&©HTB

noちゃん

◀寄せ書きされた肌着

出征する兵士の生存と幸運を願い、近所の人々が寄せ書きを行った肌着です。

多くの人が一針ずつ糸を縫い込んだ「千人針」も、お守りとして作られました。



終戦80年の節目に

湖西市と戦争

日中戦争(1937~1945年)と太平洋戦争(1941~1945年)が終結してから、今年でちょうど80年が経ちます。現代を生きる私たちにとって、戦争は遠い過去の出来事のように感じられるかもしれませんが、実際には今も世界の各地で紛争が続いており、決して過去のことでありません。

今回、戦時中の暮らしや戦争の悲惨さについて、特集します。

戦後80年という節目に、過去を振り返り、平和について改めて考えてみませんか。

問い合わせ先

文化観光課

TEL.053-576-1140

FAX.053-576-4876



詳しく知りたい人はこちらの書籍を

『戦争と新居 町民の体験した太平洋戦争』1,000円

文化観光課の窓口でお買い求めいただけるほか、中央図書館・新居図書館で貸し出しもあります。

◀出征兵士の見送り 父や夫、息子に「戦争に行かないでほしい」とは言えない時代であり、涙をこらえながら見送ることしかできませんでした。

民間人の動員

戦時中、多くの民間人が徴兵されました。その中には、戦闘や病気によって戦地や軍病院で命を落とした人も多くいました。召集令状である「赤紙」が父親や息子、夫に届くと、家族は悲しみを胸に押し込めて、ただ見送ることしかできませんでした。働き盛りの男性が戦地に送られたため、工場では働き手が不足しました。それを補うため、女性や中学生以上の子どもたちが軍の物資を生産する工場に徴用され、浜松や豊橋、豊川など各地に送られました。しかし、派遣先の工場で空襲に遭い、命を落とされた人もいました。湖西市から徴兵や徴用された人のうち、終戦までに1,000人以上が命を落とされました。

湖西を襲った空襲

1945年(昭和20年)になると、民間人を狙った空襲が何度も行われ、1月7日には新居町三ツ谷地区に、5月20日には岡崎小学校周辺に爆弾が投下されました。7月9日には、アメリカ軍機による民間人への無差別銃撃が行われました。浜名湖の漁師と新居町の国民学校の児童が標的にされ、入出村と新居町の漁師2人、さらに高等小学校(現在の中学校)1年生1人の命が奪われました。また、同月24日には遠州灘で鰹漁船が戦闘機の銃撃を受けて遭難しました。数人は漂流の末、救助されましたが、多くの乗組員はそのまま行方不明となりました。当時の人々は、いつ頭上から爆弾が降り注ぐのか、いつ戦闘機が銃撃してくるのか分からない恐怖の中で、日々を過ごすしかありませんでした。



▲新居を襲った艦砲射撃 太平洋上の戦艦から新居町へ向けて砲撃が行われました。闇夜に飛び交う無数の砲弾に、住民たちは恐怖しました。

浜名海兵団と艦砲射撃

1944年(昭和19年)、新居町住吉地区に浜名海兵団が置かれました。浜名海兵団は、海兵の養成と、海・空からの敵襲に備えるという任務を担っていました。防御を固めるために海兵団が置かれたこ

とで、皮肉なことに新居町は攻撃の対象となりました。特に1945年7月29日の艦砲射撃はすさまじく、海上の戦艦から400発もの砲弾が撃ち込まれ、海兵団員67人が命を落としました。激しい砲撃は海兵団だけでなく、周辺の田畑や住居、新居町駅などにも大きな被害を与え、橋本地区では民間人2人が命を落としました。海兵団では艦砲射撃に加えて、勤務中の事故や病気などで、最終的に140人以上が命を落としました。



▲浜名海兵団戦没者慰霊碑
新居交通公園の中に今も佇む戦没者を弔う慰霊碑

戦中・戦後の暮らし

戦時中、食料や調味料、衣類など、生活に必要なものは配給制となり、決められた量が配られました。しかし十分な量はなく、戦争が長期化するにつれて配給量は減少。特に食料不足が深刻で、ジャガイモやサツマイモなどのわずかな食料を求めて、新居から白須賀・豊橋まで買い出しに行く人も大勢いました。塩が不足したため、自ら海水を煮詰めて塩を作った家庭もありました。戦争が終結しても食糧事情は改善せず、むしろ悪化。配給も全く足りず、闇市や農家の知り合いを頼って何とか食料を得る日々が続きました。田んぼのイナゴやタニシ、野草などを食べることもありました。戦後直後を学生として過ごされた人は、当時のことをこのように振り返っています。「終戦後の生活で一番苦しかったのは食料不足。戦時中もそうでしたが、戦後の方がひどかったと思います。食事はどろどろのおかゆで、刻んだキャベツが少し入っており、味付けは醤油ではなく塩で、まるで病院食のようでした。忘れもしませんが、私たちはみんな栄養失調の寸前でした。階段がだるくて上がれず、寮生は一時、体育の授業もできませんでした。」

市民の皆さまからお寄せいただいた体験談や写真によって、湖西市の歴史は現代へと紡がれてきました。戦前や戦時中、戦後直後の写真やフィルムを処分しようと考えている人。捨てる前に文化観光課へご相談ください。その写真が、新たな湖西市の歴史になるかもしれません。



それいけ!! 消防団

●編集・発行／湖西市消防本部消防総務課
〒431-0442 湖西市古見1076番地
TEL.053-574-0214 FAX.053-576-3679 E-mail: fd.syoudan@city.kosai.lg.jp

令和7年8月15日発行
No.37

花火教室を実施

市内の幼稚園やこども園などで花火教室を開催しました。花火教室では、花火による火災やケガを防止するため、正しい花火の遊び方や、火災が発生したときの対応について指導しています。



▲6月4日、岡崎幼稚園



▲6月10日、ヒーローズこさいこども園

女性消防団員募集中!



女性分団長

たなか はついで
田中 初衣

私たちの活動は、救急講習、花火教室、広報活動を中心に、地域の皆さんとのつながりを大切にしています。

あなたも私たちと一緒に、救急や防災の知識を学び、輪を広げてみませんか？女性分団は、あなたの力を必要としています。

防災豆知識

「ストップ、ドロップ&ロール」

自分の服に火が燃え移ってしまったときは、慌てて走ってはいけません！

STOP ①走らない

走ると風が起こり、火の勢いが大きくなります。慌てずにその場に止まってください。



DROP ②倒れる



地面に倒れ込み、燃えているところを地面に押し付けるようにくっつけます。

ROLL ③転がる



地面に倒れたまま左右に転がります。両手で顔を覆い、顔へのやけどを防ぎましょう。

新入団員からコメント



第1分団
すが たかひろ
菅沼 貴大

生まれ育った湖西市の役に立ちたいと考え、入団しました。自主防災の理念のもと、災害発生時には地域の力になれるよう、経験を積んで頑張ります。



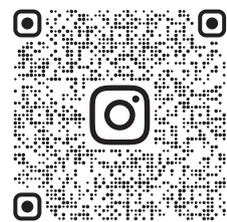
第8分団
いしだ ひろき
石田 翔己

分からないことばかりですが、地域のためにはと思い入団しました。先輩方のご指導を受けて日々努力を重ね、少しでも地域の力になれるよう努めてまいります。



女性分団
のぎ みか
野儀 樹佳

子育てをする中で、地域のつながりや防災意識の大切さを実感し、自分も力になりたいと思い、入団しました。家庭や子育て、仕事を両立しながら活動することで、人と人とのつながりを大切にした防災・啓発活動の輪を広げていきたいと思っています。



KOSAISHISYOUBOUDAN

湖西市消防団
インスタやってます



湖西市消防団長 おぎま しゅんや
尾崎 俊也

湖西市消防団は、「自分たちの地域は自分たちで守る。」という消防精神に基づき、火災や災害時に迅速に対応できるよう、日々訓練を重ねています。ポンプ取り扱い指導や地域防災訓練などの際は、ぜひお声掛けください。

分団長紹介



9分団長
おかだ ゆう
岡田 悠



8分団長
いしかわ もとき
石川 元樹



7分団長
いけだ たかのり
池田 貴紀



6分団長
あだち しょうた
足立 尚太



5分団長
なつめ よしのり
夏目 欣徳

若手メンバーが多い中でも、仕事や家庭を両立させながら、日々の訓練や防災訓練イベントを通じて、知識や技能の向上を目指して活動しています。



2分団長
つちや まさき
土屋 真樹



1分団長
さがい まこと
坂井 真央



13分団長
まつもと りょう
松本 凌



4分団長
やなか ひろゆき
谷中 宏行



10分団長
うへば ひでのぶ
馬場 英信



3分団長
さほら こうた
佐原 康太



11分団長
にしかわ たかひさ
西川 貴久



12分団長
はんの りょう
伴野 翔

人生の先輩から頂いた「役職が人を成長させる」という教えを胸に、与えられた役割の中で責任感を持って取り組み、分団という一つの集団をまとめていきたいと思っています。

消防活動をスムーズに行うため、分団内や隣接分団との連携を大切にし、日々の訓練で技術と知識を深め、災害時には迅速な対応ができるよう努めていきたいと思っています。地域の皆さんも、防災訓練などを通して防災力を高めていきましょう。

9月1日(月)は 湖西市総合防災訓練

いざというときに頼りになるのは、日頃の備えと地域の輪。「自助」「共助」の力を高めましょう。

9月1日は防災の日 高めよう防災力

令和7年度 湖西市総合防災訓練

◆日時 9月1日(月) 9:00~

同報無線から緊急地震速報のチャイムが放送されます。また、緊急速報メール・防災ほっとメールを送信します。各自主防災会が実施する訓練に積極的に参加しましょう。



◆想定 駿河トラフから南海トラフにかけて広範囲で巨大地震が発生し、市内各地では震度7の強い揺れを観測。遠州灘沿岸部に約15mの津波が押し寄せた。

非常持ち出し品・備蓄品は準備できていますか？

非常食の備蓄には「ローリングストック法」がおすすめ！

災害の規模が大きくなるほど、自助(自分の身は自分で守ること)による備えが重要になります。被災後の生活を支えるために、1人あたり1週間分(非常持ち出し用3日分+4日分)の食料や水などの備蓄をしましょう。

非常食をまとめ買いしても消費期限が過ぎた場合、再度まとめ買いをしなければならず、定期的に大量購入することになります。そこで、消費期限が近づいた食品から順次消費し、消費した分だけあらためて補充する「ローリングストック法」が有効です。



大雨・強風で同報無線が聞き取れない場合に備え、事前に登録を

同報無線の放送が聞き取れない場合、次のいずれかの方法で放送内容をご確認ください。



防災ほっとメール・市公式LINE

同報無線で放送した災害に関する情報をメールやLINEのメッセージ機能で受け取れます。



同報無線テレホンサービス

☎0120-331-282(無料)

同報無線の放送後に電話をかけると、放送内容をハッキリとした音声で聞くことができます。

防災ほっとメールの登録

パソコン・スマートフォンからの登録



ガラケー・フィーチャーフォンからの登録



市公式LINEの登録

友だち登録後、受信設定が必要です。



湖西市ウェブサイト、市公式X(旧Twitter)、市公式Facebookでも確認することができます。



動物が好きな人も、苦手な人も

動物の飼育について考えませんか？

動物愛護と適正飼育についての関心と理解を深めるため、9月20日～26日は「動物愛護週間」に定められています。人と動物とのより良い関係について、この機会に考えてみませんか。



飼い主としての責任・マナー 守れていますか？

犬・猫の寿命は長いと20年。飼い始めたら生涯にわたり愛情をもって飼うことが飼い主の責任です。近隣の人に迷惑をかけないように、以下のことを守りましょう。



犬を飼っている人へ

- 飼い犬のフンは片付けましょう。
- 放し飼いはやめましょう。
※放し飼いは湖西市飼い犬条例で禁止されています。
- 飼い犬に毎年、狂犬病予防注射を受けさせましょう。
- 犬の登録・登録の変更手続き(転入など)をしましょう。



猫を飼っている人へ

- 猫は放し飼いにせず、室内で飼育しましょう。
- 繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術を受けさせましょう。

野良猫にエサを与えている人へ エサやりのルール、守れていますか？

野良猫にエサを与えるだけの行為はやめましょう。野良猫にエサを与える場合は、以下のことを守りましょう。

- 置き餌はやめましょう。
- トイレを設置し、ふん尿の片付けまで行いましょう。
- 不妊去勢手術を受けさせましょう。

飼い主のいない猫に対し、不妊去勢手術の助成を行っています。詳しくはこちらから▶



◀不妊去勢手術を受けた地域ねこは、両耳をさくらの花びらのようにカットされています

ペットの災害対策、できていますか？

災害時のペットの安全を普段から考え、備えておきましょう。

- 避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。
- 身元確認ができるものをペットに装着させておきましょう。(マイクロチップ、迷子札、鑑札など)
- ケージに慣れさせる、無駄にほえさせないなどの基本的なしつけを身に付けさせましょう。
- 1週間分のフードやペットシートなどを常備しておきましょう。



▲ペット用防災用品の例

ペット動物の災害対策についてはこちらから▶



動物の殺傷・遺棄・虐待は犯罪です

犬・猫などの愛護動物を遺棄・虐待した場合、1年以下の懲役または100万円以下の罰金、みだりに殺傷した場合、5年以下の懲役または500万円以下の罰金が科せられます。(動物の愛護及び管理に関する法律)

問い合わせ先

環境課

TEL.053-576-4533

FAX.053-576-4880

募集

保育園・こども園(保育部) 入園説明会

問い合わせ先 保育幼稚園課

TEL.053-576-1156

FAX.053-576-1220

令和8年度に保育園・こども園(保育部)への入園を希望する人を対象に説明会を開催します。
この説明会に参加しなくても入園申請することはできます。申請書・関係書類は、10月1日
から保育幼稚園課で配布しますが、説明会の参加者には1日早く配布します。



と き 9月30日(火) ①9:30~10:15 ②11:00~11:45

※2回とも同じ内容です。

と ころ 新所子育て支援センター(にこりん)

定 員 各回先着15組(1組2人まで)

申し込み 9月4日(休)~9月22日(月)に二次元コードから

持 ち 物 筆記用具



▲岡崎幼稚園(こども園)の発表会



▲新居幼稚園(こども園)の発表会

注意事項 駐車可能台数が少ないため、説明会が終わるまで車を移動させることができません。

毎月1日は「こさい健康の日」

問い合わせ先 健康増進課

TEL.053-576-1114 FAX.053-576-1150

うっかりが食中毒を招く!?

夏は気温が高く、食中毒が発生しやすい季節です。

食中毒は、細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内に侵入することで発生します。

「食中毒予防の三原則」を守り、正しい知識と対策でしっかりと予防しましょう。



食中毒予防の三原則

① 菌をつけない	せっけん液で、しっかり手を洗いましょう。手洗いは食中毒対策の基本です。生肉や生魚に使う調理器具は使い分け、触った手はすぐ洗うなど特に注意しましょう。
② 菌を増やさない	買い物後は、まっすぐ帰宅。食品は冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。また、調理後すぐに食べない場合は、冷蔵庫や冷凍庫で保管しましょう。
③ 菌をやっつける	75℃で1分以上、中心部まで加熱して殺菌しましょう。調理器具は、熱湯消毒や漂白剤が効果的。電子レンジの利用では、途中でかき混ぜると、均一に加熱できます。

特に前日に作った料理や、常温で長時間置いた食べ物には注意が必要です。においや色に変化している場合は、食べないようにしましょう。

静岡県の食中毒発生状況

	件数	人数
R6	13	315
R7	18	474

※R7は6月末時点

令和6年の食中毒発生件数・人数をすでに超えています！お弁当やバーベキューでも食中毒が発生しています。



親子で一緒に、やさしいヨガにチャレンジしてみませんか。親子のふれあいを深めながら、のびのびと楽しく過ごしましょう。

と き 8月30日(土) 10:30~11:30

※参加者は9:30~10:20遊びの広場で遊べます。

対象者 市内在住のおおむね3歳から就学前までの子どもと保護者

持ち物 飲み物、ヨガマット(ない場合は貸し出します)

定員 13組

申し込み 右の二次元コードから申し込み



生ごみ消滅型容器「キエーロ」 無料配布します

お試しください、手軽なキエーロ!

燃やせるごみの約半分は生ごみです。生ごみの減量を目的に、廃棄されたタンズなどを再利用した生ごみ消滅型容器「キエーロ」を作製し、市民の皆さんに無料で配布します。

- **対象** 市内在住者(1世帯に1基限り)
- **申し込み** 8月25日(月)8:30から先着順で受け付け。
平日8:30~17:15に電話、または住所・氏名・電話番号を明記してFAXもしくはメール(haitai@city.kosai.lg.jp)
- **配布数** 50基
- **サイズ** 【幅】80~110cm、【奥行】40~50cm、【高さ】25~30cm
- **配布場所** 環境センター



~使い方は簡単です~

庭や畑の土の上に「キエーロ」を設置し、生ごみを土に埋めるだけ。土の中に住む微生物が生ごみを分解し、土に還元します。

【メリット】

- ① 虫や臭いが発生しにくい。
- ② 汁物、腐った物、カビた物でも埋められる。
生ごみが分解された後の土は、堆肥として園芸などに利用できます。

いいじゃん ごみゼロ 530



問い合わせ先 廃棄物対策課
TEL.053-577-1280 FAX.053-577-3253
第3日曜日の搬入は3日前までに事前予約を!





イベント

親子であそぼう！ 親子ダンス

阿部愛里講師によるダンスを親子で楽しもう。おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。参加無料。

とき 9月20日(土) 9:45~11:15

※受け付けは9:30から

ところ 新居体育館 スタジオ

対象者 市内在住の年少~年長の子どもと保護者

申し込み 9月1日(月)~9月16日(火)に右の二次元コードから申し込み

問い合わせ先 スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-4793 FAX.053-576-1237



ゴーちゃんのたいそうあそび

走ったり、とびはねたりして、音に合わせて遊ぶ。体操あそび、大人のためのチェアヨガなどを通して楽しみながら姿勢を整えます。

とき 9月28日(日) 13:30~15:10 ※受け付け13:15~

ところ 表鷺津多目的ホール

定員 親子合わせて60人

参加料 大人300円、子ども100円、2歳以下無料

講師 ちょっぴんくらぶ：天野和美、加茂房子

持ち物 水筒、汗拭きタオル、フェイスタオル、体操のできる服装

申し込み 9月2日(火)0:00から申込先

公式LINEで、参加者全員の氏名、子どもの年齢、連絡先を送信、または8:00から電話で申し込み

申込先・問い合わせ先 ここねっとタオのプーさん

TEL.080-6912-4757(田口)、090-4217-6659(袴田)



ニュースポーツ体験会

デカスポテニス、モルック、ペタボードを体験できます。参加無料。当日参加可。

とき

9月21日(日) 9:00~11:00

ところ アメニティプラザ
メインアリーナ

対象者 どなたでも

申し込み

9月3日(水)9:00から9月17日(水)17:00

までに右の二次元コードから申し込み

問い合わせ先 スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-8560 FAX.053-576-1237



湖西市芸術祭『第12回 合唱の祭典』

市内コーラス5団体による歌とハーモニーをお楽しみください。入場無料。事前予約不要。

とき 9月7日(日) 開場12:15、開演12:45

ところ 新居地域センター

出演

●第1部 湖西市民合唱団、こでまりコーラス、コールあらい

●第2部 ゼーヴェストコール、カトレアコーラス

●ゲスト Kalmia

問い合わせ先

湖西市文化協会(湖西市太田458-1)

TEL・FAX.053-578-1700(月・水・金9:00~16:00)



ゼーヴェストコール30周年記念演奏会

混声合唱団ゼーヴェストコールによる設立30周年記念演奏会を開催します。事前予約不要。

とき 9月21日(日) 開場13:30、開演14:00

ところ 新居地域センター

入場料 無料

問い合わせ先

湖西市文化協会(湖西市太田458-1)

TEL・FAX.053-578-1700(月・水・金9:00~16:00)



〈広告欄〉

FM21コンサート

音楽集団FM21によるコンサートを開催します。
事前予約不要。

とき 9月27日(土) 開場13:00、開演13:30

ところ 新居地域センター

入場料 無料

問い合わせ先

湖西市文化協会(湖西市太田458-1)

TEL・FAX.053-578-1700(月・水・金9:00~16:00)



第5回 ふれあいコンサート

2016年結成、湖西市で唯一のオーケストラ「湖西おいでんフィルハーモニー」。今回も地元のプロ奏者を迎え、さまざまな表情の音楽を会場全体で楽しめる演出を取り入れて開催します。

とき 10月5日(日) 開場13:00、開演13:30

ところ 新居地域センター

入場料 中学生以上500円

申し込み 二次元コードから、または電話で申し込み

申込先・問い合わせ先

湖西おいでんフィルハーモニー

TEL.090-6575-3333(金澤)、

TEL.090-6078-2274(大須賀)



バルーンアートを楽しもう

少し早めのハロウィンを楽しもう。バルーンイベントで活躍中の水谷よし子さんをお迎えします。ハロウィンの合言葉でゲームに挑戦してお菓子をゲット。仮装での参加も歓迎します。

とき 9月17日(水) 19:00~21:00 ※出入り自由

ところ 湖西高校湖風館

定員 20人程度

申し込み 電話で申し込み

持ち物 動きやすい服装・仮装、筆記用具、マスク

申込先・問い合わせ先

レク楽の会(服部隆宏)

TEL.090-2774-4239 FAX.053-594-4555



小松楼ギャラリー「折り紙作品展」



徳井光映とくいみつえさんが主宰する折り紙教室の受講生が、自主グループとして活動する「なかよし会」と「折り紙クラブ」による作品展示です。

とき 9月2日(火)~9月30日(火) 9:00~17:00

※初日は12:00から、最終日は16:00まで。

月曜休館(祝日を除く)。

ところ・問い合わせ先

小松楼まちづくり交流館 TEL.053-594-0540



おんやど白須賀「写真展」

白須賀地区の写真愛好家による作品展を開催します。

とき 9月2日(火)~9月30日(火) 10:00~16:00

※月曜休館(祝日の場合は、翌日休館)

入館料 無料

ところ・問い合わせ先

おんやど白須賀 TEL.053-579-1777



ひばり歌と踊りの祭典

ゲストに一条貫太いちじょうかんたさんを迎えて、ひばり歌と踊りの祭典を開催します。
事前予約不要。

とき 9月14日(日) 開場9:00、開演9:20

ところ 新居地域センター

入場料 無料

問い合わせ先 カラオケひばりの会(喫茶ひばり)

TEL.053-579-3560



〈広告欄〉

募集

初心者向け スマホ教室

文字入力やカメラの使い方、二次元コードからの申し込みなど、スマホの操作に不安がある人向けスマホ教室の参加者を募集します。

とき ①9月12日(金) 13:30~15:45

②9月19日(金) 9:30~11:45

ところ はつらつセンター

対象者 65歳以上で自分のスマホを持っていて、5~6月に高齢者福祉課が開催した初心者向けスマホ教室に参加していない人 **定員** 先着10人

申し込み 9月1日(月)9:00から各教室開催日の4日前までに電話で申し込み。

※会場の場所が分からない人は、申し込みの電話でご相談ください。

申込先・問い合わせ先 高齢者福祉課

TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



第26回

市町対抗駅伝競走大会登録選手選考会

12月6日(土)に開催する駅伝競走大会に登録する選手の選考会を開催します。

とき 9月21日(日) 9:00~ ※受け付け8:00~

ところ 湖西運動公園 陸上競技場

参加資格

- ▶市内の出身(出生)の人または市内に在住(在勤・在学)する人
- ▶小・中学生は、本人の現住所または保護者の住所が市内にあること
- ▶高校生は、卒業中学校の所在地または保護者の住所が市内にあること

申し込み

- ①申込先で配布する申込用紙を申込先またはNPO法人湖西市スポーツ協会へ提出
- ②選考会当日8:00~8:30に会場で申し込み
- ③右上の二次元コードから申し込み

申込先・問い合わせ先 スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-8560 FAX.053-576-1237



シニアドライバー講座

高齢者ドライバーの特性を学び、運転のリスクについて考えてみませんか? 自家用車に代わる移動手段についてもお伝えします。

とき 9月26日(金) 13:30~14:45

ところ 健康福祉センター

対象者 65歳以上の自動車運転免許保有者、またはその家族など **定員** 先着30人

申し込み 9月19日(金)までに電話、または二次元コードから申し込み

申込先・問い合わせ先 高齢者福祉課
TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



在宅ワーク入門セミナー

子育てや介護をしながらでも働けるオンラインでの仕事について興味のある人向け「在宅ワーク入門セミナー」の受講者を募集します。

月日	セミナーテーマ
9月4日(木)	女性のライフスタイルとキャリアデザイン
9月9日(火)	在宅ワークに必要なこと
9月17日(水)	在宅ワーカーによる働き方座談会

※各日10:00~12:00。終了後、無料相談会を実施

ところ 中央図書館、Zoom(オンライン)

対象者 市内~近隣市に在住の求職者

定員 100人(オンライン参加者を含む)

申し込み 右の二次元コードから

問い合わせ先 産業振興課

TEL.053-576-1215 FAX.053-576-1115



湖西市シルバー人材センター入会説明会

シルバー人材センターの会員になって働きませんか。入会説明会を開催します。予約不要。

とき ①9月8日(月) 13:30~15:00

②9月22日(月) 13:30~15:00

対象者 おおむね60歳以上の人

ところ・問い合わせ先

湖西市シルバー人材センター TEL.053-575-0654



〈広告欄〉

第50回 秋季芸能の祭典 出演者



11月16日(日)に開催する秋季芸能の祭典の出演者を募集します。募集種目や応募方法など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。



出演料 1人2,000円 ※文化協会会員は無料
申込締切 9月8日(月) ※当日消印有効
申込方法 往復ハガキまたはメールに出演種目、曲目、住所、氏名、電話番号を明記して応募
申込先・問い合わせ先
湖西市文化協会(湖西市太田458-1)
TEL・FAX.053-578-1700(月・水・金9:00~16:00)
E-MAIL: kosaishibunkyou@outlook.jp

浜名湖ウォーク・フェスタ2025

選べる4コースで心と体の健康を目指すウォーキングイベントです。初心者歓迎。ペットの同伴も可。

とき 10月26日(日) 8:30~13:30
ところ 浜名湖ガーデンパーク
対象者 健康な状態で参加でき、大会の決まりやウォーキングマナーを守れる人。
※小学生以下は保護者、介助の必要な人は介助者の同伴が必要

参加料 事前申し込み1,000円、当日参加2,000円
※中学生以下は無料
申し込み 10月19日(日)までに下の二次元コードから申し込み。一部のコースには定員の設定があります。
申込先・問い合わせ先
浜名湖ウォーク・フェスタ実行委員会
TEL.053-578-1501(平日9:00~17:00)



子育て応援情報



専門の職員が子育てのお悩みをお聞きます。子育ての仕方、お子さんの発達、発育のことなど一人で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。



詳細や予約はこちら▶

生活

こどもの居場所づくり実施団体を支援します

こども食堂や学習支援など、こどもが安心・安全に過ごせる居場所をもつことができるように取り組む団体の事業費を補助します。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

対象 市内でこどもの居場所づくり事業を実施、または新規開設する団体

補助額 対象経費の2分の1以内(上限あり)

申請期限 12月26日(金)まで

問い合わせ先 こども政策課

TEL.053-576-1813 FAX.053-576-1220



再就職・転職個別相談会

経験豊富な職業相談員が求職者の皆さんに寄り添い、相談から就職までを無料でサポートします。

とき 9月3日(水) ①9:00、②10:00、③11:00、④13:00、⑤14:00 ※各回50分程度

ところ 湖西地域職業訓練センター

対象者 おおむね55歳以上で雇用保険を受給している求職者

申し込み 要事前予約。申込先に電話またはメールで申し込み。

注意事項 参加無料。雇用保険受給対象。

申込先・問い合わせ先 湖西市シニア世代再就職支援無料職業紹介所 TEL.053-575-1255

E-MAIL: monodukuri@kosai-center.ac.jp



夜間里親相談会

里親制度とは、家族と離れて暮らす子どもたちを家庭環境で養育する制度です。日中のご相談が難しい人は、ぜひご利用ください。

とき 10月3日(金) 17:30~19:30

ところ 静岡県中遠総合庁舎(磐田市見附)

申し込み 要事前予約。申込先に電話で申し込み。

申込先・問い合わせ先

児童家庭支援センターたより

TEL.0538-24-7951 FAX.0538-23-0535



今月の相談

こころや身体の健康のこと、家庭や暮らし、お金のことなど、さまざまな相談に対応します。事前予約の有無などを確認して、お気軽にご利用ください。



詳細や予約はこちら▶

税・その他

国勢調査にご協力ください

5年に1度の国勢調査のため、調査員が訪問します。回答は、便利なインターネットをご利用ください。



基準日 令和7年10月1日(水)

対象者 国内に住むすべての人と世帯

回答方法 インターネット、郵送、調査員に提出

国勢調査 2025

問い合わせ先 企画政策課

TEL.053-576-4521 FAX.053-576-1139

創業・経営の夜間相談窓口

新たに事業を始めたい人などを対象に、創業・経営に関する相談を無料で受け付けます。

とき 9月18日(木)、10月16日(木)、11月20日(木)

※毎月第3木曜日 18:00~20:00

ところ 鷺津商店街協同組合事務所

対象者 創業を考えている人、経営課題を抱える経営者など

申し込み 不要。ただし、中小企業診断士などの専門家に相談したい場合は、各回1週間前までに要予約。



問い合わせ先 産業振興課

TEL.053-576-1215 FAX.053-576-4876

湖西市の魅力をSNSでも発信中！
フォロー、友だち登録をお願いします！

LINE

定期的に旬な情報をお届け！



Instagram

浜名湖のほitori・ゆったり・おいしい暮らしをご紹介します



X(旧Twitter)

市政情報などをお知らせします



YouTube

市の魅力を動画でも！



農地利用状況調査(農地パトロール)

遊休農地の実態把握と発生防止・解消のため、農地利用状況調査を実施します。草刈りなど、農地の適正管理をお願いします。なお、各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員などによる調査の際に農地内へ立ち入ることがありますので、ご了承ください。

とき 8月中旬~9月中旬

問い合わせ先 湖西市農業委員会

TEL.053-576-1216 FAX.053-576-4876



防衛省採用試験(自衛官など)

種別

- ①航空学生：海上・航空自衛隊のパイロット養成コースです。
- ②一般曹候補生：入隊後、2年9カ月以降に選考により3曹昇任、その後4年で幹部への受験資格を得られます。
- ③自衛官候補生：任期制自衛官として入隊後、任期終了後は自衛官・転職・進学とさまざまな進路を選べるコースです。入隊3カ月後に任期制自衛官に任命し、2~3年を1任期として勤務します。

対象 ①裸眼視力が0.1以上で矯正視力が1.0以上の人で、高等学校を卒業(見込みを含む)している人

▶海上：18歳以上23歳未満

▶航空：18歳以上24歳未満

②③18歳以上33歳未満

申し込み 右の二次元コードから申し込み

問い合わせ先 自衛隊静岡地方協力本部浜松出張所(浜松合同庁舎8階)TEL.053-454-4605



市立湖西病院でがん検診を受けよう！

湖西市がん検診のうち、子宮頸がん検診、乳がん検診のWEB予約ができるようになりました。定期的な健康診断で身体の異常を早期発見して、健康な生活を送りま

しょう。

検診実施期間：
令和8年1月16日(金)まで

※受診予定の方はお早目にご予約をお願いします。



〈広告欄〉

救急車を呼ぶ？ 病院へ行く？ 迷ったときは…

7 1 1 9

～救急車の適正利用にご協力ください～

7 1 1 9 が、24時間 365日対応に

令和6年10月から開始された救急安心電話相談窓口『#7119』は、令和7年4月から24時間365日対応となりました。突然のけがや病気、救急車の利用相談など、迷ったときはぜひご利用ください。

緊急時には、迷わず119番に通報してください。

15歳以上 #7119 救急安心電話相談窓口

受付時間 年中無休 24時間対応

※つながらない場合は、TEL.054-204-7119へ

15歳未満 #8000 静岡子ども救急電話相談

受付時間 年中無休 24時間対応

9月9日は「救急の日」です。湖西市消防本部では、救急医療や救急業務に対する理解と認識を深めてもらうため、病院関係者による救急車同乗研修や、救急車の適正利用を呼びかける街頭広報を実施しています。

●救急車同乗研修

救急隊の現場活動を見学することで、医療機関と消防機関の相互理解を深め、連携を強化します。



●街頭広報(市内6店舗)

救急車と救急医療の適正利用に関する啓発活動を行います。



寄付・寄贈いただきありがとうございました

- ◆ 5月28日(水) 白須賀地区子供会から学校保健教育活動と学校安全教育活動への活用のため、白須賀小学校へ寄付をいただきました。
- ◆ 6月17日(火) 日本モーターボート選手会静岡支部から、市内小・中学校のスポーツ振興に役立てるための寄付をいただきました。
- ◆ 7月29日(火) 子育て支援チャリティーイベント「愛のWA」から、地域を支える子育て世代の発展のため、幼児用玩具の寄付をいただきました。



〈広告欄〉

アイドル登場



なか やま あさ ひ
中山 朝陽さん
(5カ月)

父 ● 拓さん
母 ● 実季さん
(新所)

生まれてきてくれて
ありがとう。
これから一緒に成長
しようね!



すぎ うら あお と
杉浦 葵翔さん
(2歳)

父 ● 翔太さん
母 ● 愛実さん
(南台)

生まれてきてくれて
ありがとう。
あおくん大好きっ♡



つくだ のぞ み
佃 希珠さん
(3歳)
かな み
奏珠さん
(1歳)

父 ● 誠也さん
母 ● なおみさん
(中之郷)

二人の笑顔に癒され
てます。
生まれてきてくれて
ありがとう。



こ いけ れ お
小池 玲陽さん
(1歳)

父 ● 陽太さん
母 ● りこさん
(古見)

いつもにこにこして
て可愛いです!



秘書広報課

TEL.053-576-4541 FAX.053-576-1139

〒431-0492 湖西市吉美3268番地

〈広告欄〉

図書館たより

Library Information

中央図書館 TEL.053-576-4351 FAX.053-576-1100
新居図書館 TEL.053-594-3155 FAX.053-594-3604



9月 開館時間 9:30~18:30

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

中央図書館休館日 1、8、16、22~27、29日
新居図書館休館日 2、9、16、22~27、30日

おはなし会 (10:30~11:00)

- ▶ちいさい子向け(3歳ぐらいまで)
中央図書館 4日(木)、18日(木) / 新居図書館 11日(木)
- ▶幼児、小学生向け
中央図書館 6日(土)、13日(土)、20日(土)
新居図書館 6日(土)

ブックスタート

ところ・とき 中央図書館 19日(金)
新居図書館 20日(土)

対象 2025年3月生まれの子 ※対象者には案内通知を送付します。

蔵書点検のため休館します!

蔵書点検とは、図書館にある本、雑誌、CD・DVDなどすべての資料の所在を点検する作業です。返却は、中央・新居図書館玄関横のブックポストへ。CD・DVDは、破損の恐れがありますので、開館時に直接カウンターへ返却してください。

とき 9月22日(月) ~ 9月27日(土)

対象 中央図書館、新居図書館、西部地域センター図書室、北部多目的センター図書コーナー

お知らせ

●中央図書館

▶でこぼこ工房 組木のおはなし会

「絵本から飛び出した木のおもちゃたち」

とき 9月28日(日) 10:30~11:20

定員 親子20組程度

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

●新居図書館

▶プラバンスストラップ工作

とき 8月28日(木) 10:30~12:00、13:00~15:00

対象 どなたでも。大人も参加できます。

※1人1作品まで。材料がなくなり次第終了。

新着本

湖西市立図書館ウェブサイトをご覧ください▶



9月の休日救急当番医(9:00~17:00)

7日 ありき眼科 (眼) TEL.053-576-0053	14日 伊藤医院 (内・小) TEL.053-578-0658
15日 なかしま内科 (内・消) TEL.053-574-3317	21日 あらい眼科 (眼) TEL.053-594-7104
23日 いしま医院 (内・小・消) TEL.053-573-0101	28日 あらい青葉クリニック (小・内) TEL.053-594-0044

休日救急当番医についてのお知らせ

- 担当医が変更になる場合があります。受診前に必ず電話をしてから受診しましょう。
- 市立湖西病院および浜名病院では365日24時間体制で救急医療業務を実施しています。
- 最新の情報は、市ウェブサイト(右の二次元コード)でご確認ください。



同報無線 自動放送▶

市内に気象情報が発表された場合や、震度4以上の地震が計測された場合などに、同報無線が放送されます。

同報無線テレホンサービス▶TEL.0120-331-282

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

「同報無線が聞こえなかった」というときは、同報無線テレホンサービスや市ウェブサイトで、同報無線の内容を確認することができます。

編集後記

最後までお読みいただいた皆さんへ

広報こさいの編集スケジュールの話。

前回7月15日号の校了が7月4日。今回8月15日号の入稿は7月9日。この短い数日の間に、1ページ以上の大型記事を制作します。その後、ふるさと情報局を編集しながら、初校・再校・三校と確認・修正をします。3回の校正を経て、実際の印刷に近い色味を確認する「色校」で最終確認をして校了するのが8月1日。そして、また次の号の制作が始まるのです…。



広報こさいのご感想をお待ちしています

右の二次元コードから入力してください。

※個別に回答はできません。

※匿名での投稿が可能ですが、誹謗中傷などはお控えください。



トピックス TOPICS

まちの話題をスナップで紹介します。



7/3 関所の縁、シラスの釜揚げを体験

中山道の木曾福島関所との縁を深める交流事業として、長野県木曾町・玉滝村の5小学校から5年生70人が来訪し、新居小学校5年生と交流を深めました。前日には手筒花火、この日はシラスの釜揚げを体験。新居地域センターでは生シラスを湯かき網に入れ、20秒ほど釜で茹で、カレーライスと一緒に味わいました。冬には、新居小学校の児童が木曾町を訪れ、交流する予定です。



7/18 笑顔いっぱい、わくわく夕涼み会

岡崎幼稚園で「夕涼み会」が行われました。暑さ対策として学年ごとに時間を分け、園舎の中で夏祭りを実施。子どもたちは浴衣など涼しい服装で参加し、普段とは違う装いや園舎内の雰囲気になくわくが止まりません。遊戯室では、保護者と一緒に輪になって「冷凍みかん」などの曲に合わせて楽しく踊りました。

7/25 ちょこっと特別な夜を楽しもう



JR 鷲津駅前「ちょこっと夜市」が開催されました。毎週金曜日の夜、市内の特産品を使った美味しいフードや毎週変わる個性豊かな屋台・キッチンカー3～5店が並ぶちょこっと特別な夜市です。11月21日(金)まで開催予定で、初回となったこの日は多くの人でにぎわいました。毎週異なる屋台を巡るのも楽しみの一つ。ぜひ一度、足を運んでみてくださいね。

7/26 天を焦がす新居の奇祭、手筒花火。ソラ、ダセダセダセヨ!

新居中学校で「諏訪神社奉納煙火」が行われました。猿田彦神を模した天狗の面と衣装の役人を先頭に太鼓や法螺貝のお囃子、掛け声に合わせて約1,000本の花火を奉納。先立って行われた「子ども手筒花火体験」では、勢いよく吹き出す火花に怖がったり、面白がったりと、子どもたちが思い思いに手筒花火を体験しました。

